

とどろき

心はいつも
あきらめず
毎日
がんばる
青春
の
日々

男女で県大会出場！ ～市中学校駅伝大会で、男女ともに県大会出場権を獲得～

9月8日(火)に行われた駅伝大会には、本校から女子1チーム、男子2チームがエントリーし、熱戦を繰り広げました。女子が7位以内、男子Aチームが8位以内に入賞したことで、10月2日(金)に日居城野運動公園で行われる県大会の出場権を獲得しました。各チームの成績は次の通りです。

女子 51分52秒 第5位
男子A 1時間09分40秒 第8位
男子B 1時間15分18秒 第14位

女子は貫禄の2年連続県大会出場です。男子は昨年逃した県大会出場を果たしましたが、2チームを編成できる層の厚さで、切磋琢磨した成果だと思います。県大会でのさらなる活躍に期待します。



女子は1走の菊池凛々③が4位とレースをつくり、2走の照井仁子①が区間3位で前のチームとの差を詰めます。3走の斎藤ころこ①が区間8位、4走の照井結衣花②が区間6位と安定した走りです。5走の八重樫初奈②の区間2位の好走で、4位まで3秒差に迫る5位でした。若いチームをまとめた凛々さんの手腕が光りました。またサポートメンバーの小原絆愛②、高橋里菜①は、選手の補助で貢献しました。*敬称略。○数字は学年。以下も同様。



男子Aチームは、絶対的なエースこそいないものの、阿部結永②、小原峻雅③、盛川龍舞②、照井優斗③、伊藤碧羽②、藤原文乃進②がほぼ同じタイムでたすきをつなぎ、じわじわ順位を上げる粘りのレースでした。Bチームは浅沼和③、照井颯吾③、柴田銀丸③



高橋麗湊②、八重樫隼①、小原駿②とタスキをつなぎました。経験豊富な3年生がチームを引っ張りました。サポートメンバーの高橋毅兜②、高橋龍①、伊藤琥博①は、来年に向けて良い経験になりました。

うれしいお客様

～玉川学園高等部オーケストラ部が訪問演奏をしてくださいました～

8月25日(火)に、玉川学園高等部の生徒が本校を訪問し、弦楽器に特化したオーケストラ演奏を披露してくださいました。中学生から高校生までの年代の方々が多く、本校の生徒も親しみを持って鑑賞することができました。

オーケストラ部の一行は、毎年夏休みの時期に合宿を行い、その地の小中学校で演奏を披露しているとのこと。湯口小学校での演奏会に続き、本校での演奏となりました。午後は宮城県に移動して演奏する予定だそうで、精力的な取り組みには驚くばかりでした。

弦楽器の紹介に始まり、おなじみのミュージカル曲や本校校歌の演奏、「手のひらを太陽に」を一緒に歌うなど、生徒も一体になった楽しい時間を過ごしました。なじみのある吹奏楽とは違った弦楽器演奏に、興味津々の生徒も見られました。

その後は、玉川学園の生徒さんに教わりながら、実際に弦楽器を触らせていただきました。音楽の教科書でしか見たことのない楽器もあり、心配そうに手にしていた生徒たちでしたが、実際に音が出すことができたときには、驚きと喜びを感じている様子でした。



わたしの主張と英語暗唱

～3年生がそれぞれに出場し、堂々と発表しました～

8月31日(月)に盛岡市のキオクシアアイーナで、岩手県中学校英語弁論大会が開催され、暗唱部門に伊藤綾音さん(3年)が出場しました。ALTの先生と夏休み中も特訓した「Limelight」を、堂々と発表することができました。

9月7日(月)には、なはんプラザでわたしの主張花巻大会が開催され、高橋佳歩さん(3年)が「一言の優しさが生む奇跡」と題して発表し、怪我をして出場が危ぶまれた中総体に、仲間の支えがあって出場できた喜びを伝えました。(写真)偶然にもチームメイトだった南城中生が聴衆となったことで、感謝の思いを伝えることができた奇跡も生まれました。



SJP あいさつ運動実施

～小中連携で取り組みました～

8月26日(水)の朝にSJP(西南ジョイントプロジェクト:小中連携の取組)の一環で、あいさつ運動に取り組みました。中学生の生徒会リーダーを中心に、太田・笹間第一の両小学校に出向いて、小学生と共に校門付近で行いました。

最初は照れもあったものの、次第に声も大きくなり、互いに元気なあいさつを交わせるようになりました。小学校の恩師に成長した姿を見せることもできて、有意義な時間を過ごすことができました。



【9月の主な予定】

7日(月)	わたしの主張 生活習慣病・貧血検査(1年)	16日(水)	震災学習「砂防学習」(3年)
8日(火)	花巻市中学校駅伝競走大会	19日(土)～20日(日)	花巻市新人大会(1・2年) 学習整理テスト(3年)
10日(木)	生徒会企画全校レク	24日(木)～25日(金)	振替休日
15日(火)	心肺蘇生法AED研修(2・3年)	30日(水)	中間テスト